



創立 147 年

学校通信 6 月号

令和 2 年 (2020 年) 5 月 29 日

国立市立国立第一小学校

校長 苔米地 高志

これからの道のりを共に。

校長 苔米地 高志

約 3 か月にもおよぶ臨時休業期間が終わりました。保護者の皆様には、学習面だけでなく多岐にわたりご協力をいただきました。改めてお礼を申し上げます。

5 月 11 日 (月) には保護者の方に、また、25 日 (月) には子供たちに、教材や課題を手渡しました。教職員は、保護者の方とコミュニケーションをとれたことや子供たちと学習内容に関する話のことができたことに喜びを感じていました。

5 月からの課題では、教師と子供の「双方向」の学習を目指しました。電話等での質問やヘルプへの対応を通して、タイムリーではないものの、日常の授業で大切にしていたコミュニケーションを感じることができました。また、電話での定期連絡において、保護者の方や子供の声を聞くことも、つながりを感じるひと時になりました。

本日から、分散登校という形で子供たちを迎え入れます。本来の学校の姿を取り戻しつつある今、保護者や地域の方が案じている感染防止の対策を十分に講じながら、一歩ずつ、教育活動を進めていきます。また、学習内容の獲得とともに、人と人のつながりを大切にされた教育活動を進めていきます。

先行きが定かでない状況下だからこそ、これからの道のりを「チーム一小」として、共に歩んでいきたいと願っています。

登校する際の注意とお願い

※必ず検温と健康観察をして、「健康観察票」に記録してください。

※記録した「健康観察票」を、必ずもたせてください。

- ・しばらくの間、校舎に入る前に、「健康観察票」で検温や健康状況を確認します。
- ・検温や「健康観察票」を忘れた場合、その場で検温を行います。検温の結果により、校舎に入ることへの可否を判断します。

※必ず、マスク（記名をする）を着用させてください。また、清潔なハンカチ、ティッシュを携行させてください。マスクを入れるビニール袋（記名をする）も併せて持たせてください。

「校内でかぜ症状が現れてときの対応」

※校内でかぜ症状が現れた場合、保護者の方に、引き取りをお願いします。できるだけ早く迎えに来てください。保健室内（あるいは別室）のかぜ症状の子の専用待機場所で保護者の方のお迎えを待ちます。

「欠席の判断について」

※発熱やかぜ症状がある場合は、絶対に登校させないでください。

※ご家族の方に発熱やかぜ症状がある場合にも、登校をさせないでください。

感染の危険を学校に持ち込ませないためには、各家庭の協力が不可欠です。ご理解をいただき、共に、対策に取り組んでいただきますよう、よろしくお願いたします。

※感染症への心配等により、登校を控える際には学校までご連絡ください。

特別支援教室 はばたき

・

一小的「はばたき」は今年度で3年目を迎えました。「はばたき」では、子供たちの特性に合わせて2～4人で行う小集団指導と、1対1での個別指導を一人あたり週2時間ほど行っています。学習内容は様々ですが、「自分の学級の中で自信をもって生活できるようになること」を大きな目標として、集中力を高める方法や、宿題を自分で管理できるようになる方法、作文を上手に書けるようになる方法など苦手の克服に向けた学習をしています。特別支援教室に興味がある方は学校までご連絡ください。

・

挨拶は人との関わりの中でとても大切なものだと思います。今年度もすすんで挨拶をしながら子供との関係づくり、子供たちから「楽しい」「できた」「わかった」「良かった」などの言葉をたくさん聞けるような指導を行っていきます。今から子供たちの笑顔を見るのが楽しみです。よろしくお願いいたします。

・

昨年度は、小金井の特別支援教室にいました。穏やかな気持ちで、楽しい学校生活が送れるよう、ご家庭、学級担任と連携をとって指導にあたっていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

ふれあい月間

生活指導主任

一小では、学期に一度、6月・11月・2月の年間3回「ふれあい月間」を実施しています。今年度は、このような状況ですので、6月は「ふれあい月間」としては行いませんが、子供たちが安心して学校生活を送ることができるように、いじめや友達同士のトラブル等の状況の把握や未然防止、解決に向けた取組を日常的に学校全体で行います。

6月の生活目標は「ほかほか言葉をつかおう」です。相手の気持ちを考えた言葉遣いができるように指導していきます。授業中や休み時間での学級の友達との活動などを通して、子供たちが主体となってより良い人間関係を築いていけるような言葉遣いや関わり合いを学んでいきます。

どんな些細なことについても早期発見・対応ができるよう、教員も子供たちの様子の変化にしっかりと目を向け、教職員全員が一丸となって対応していきます。ご家庭でも、今一度お子様のつぶやきに耳を傾け、様子をみてください。全ての子供たちが安心して登校できるように学校とご家庭とで連携を強めていきたいと考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。

